

3 . 総務局

総務局 平成20年度運営方針

平成20年度の主な取り組み

- 1 市民が安心して安全に暮らせるまちの実現
 - ・ 防災行政無線の再構築（デジタル化）を進めるとともに、情報提供体制の一層の整備を図ります。
 - ・ 防災意識の一層の高揚を図るため、「防災フェア 2008 in さいたま」を開催します。
 - ・ 地域の防災力の向上を図るために、体制を整備します。
- 2 行政改革の推進
 - ・ 「さいたま市行政改革推進プラン」に基づき、積極的かつ計画的に行政改革を推進します。
特に、外郭団体の運営については、公益法人制度改革を視野に改革に取り組みます。
- 3 人事管理・人材育成の推進
 - ・ 人事評価制度の安定と定着を目指します。
 - ・ 「人事・給与システム」を再構築し、効率化を図ります。
- 4 恒久的な平和と人権が尊重される社会の実現
 - ・ 市民の平和への関心を促し、平和事業を推進します。
 - ・ 人権教育、啓発を推進し、人権意識の普及高揚を図ります。

総務局 予算額

(単位：千円)

	平成20年度	平成19年度	増 減
総務局予算額	1,998,839	2,216,885	218,046
(総務部)	789,638	737,374	52,264
(人事部)	839,479	910,914	71,435
(危機管理部)	346,536	544,894	198,358
(改革推進室)	23,186	23,703	517

総務局 主要事業

防災行政無線整備事業【防災課】 予算額：56,438 千円

現在のアナログ3波の防災行政無線を、デジタル化により1波に統合するための実施設計を行います。

防災予防対策事業(防災フェア 2008 in さいたま)【防災課】

予算額：12,330 千円

内閣府、防災推進協議会及び本市の共催により、防災に関する展示、シンポジウム等を開催します。

人事評価事務事業【人事課】

予算額：12,288 千円

平成19年度から本格導入した人事評価制度の定着を図り、人事処遇への活用に向けて評価の公平・公正性、客観性、納得性、透明性を高めます。

避難場所夜間運営訓練事業【防災課】

予算額：4,768 千円

大規模災害における避難場所の運営体制の強化を目的に、夜間運営訓練を実施します。

自主防災組織育成事業【防災課】

予算額 128,090 千円

災害時において地域住民が団結して地域を守る自主防災組織の結成促進及び支援を行います。

災害用備蓄事業【防災課】

予算額：37,549 千円

大規模災害に備え、備蓄物資を分散備蓄します。

防犯・防災情報の携帯メール配信システムの運用【安心安全課】

予算額：3,528 千円

防災情報や防犯情報等を広く市民に知らせ、注意を促すために、携帯電話等にメールで配信します。

人事・給与システムの構築【人事課】

予算額：153,928 千円

人事管理・給与支給事務の効率化を図るため、平成19・20年度の2か年で人事・給与システムを再構築します。

見直し事業

職員住宅・職員会館管理運営事業【厚生課】

職員住宅、職員会館の用途の廃止を行います。

- ・職員住宅 / 平成 2 1 年度末廃止
- ・職員会館 / 平成 2 0 年度末廃止

